

尾長会報

ともしび

地域で作る福祉の町
発行・文責 地区社協広報部

町内会加入世帯数 5003 世帯

平成31年度・令和元年度
尾長地区連合町内会・尾長地区社会福祉協議会
総会

令和元年5月22日(水)・あいあいプラザ



森平会長

本年は、元号が平成から令和に代わりました。気持ちを新たに、夢と希望をもって令和の時代を迎えたいと思います。

さて、世の中の社会機構は、少子高齢化の急速な進展につれて、要介護者や、一人暮らし高齢者

・高齢者のみの世帯等の増加、子育て環境の悪化、コミュニティ意識の希薄化など、環境が大きく変化してきております。

広島市では、自助・共助・公助相互の一体化によって、地域課題の解決を図る、「地域共生社会」の実現を目指した取り組みを始めております。

東区役所では、厚生部を再編して、保健師の地区担当制を導入しており、尾長地区にも、地区担当保健師が配置され、地域と一体となって、健康づくりや介護予防など、地域を支えていただくことになりました。

尾長社協では「高齢者等見守りネットワーク事業」の更なる充実と、高齢者のニーズに応えるボランティア活動の推進に全力で取り組んでいきます。

本年も、皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い致します。

尾長地区社会福祉協議会 会長 森平茂章



山城会長

尾長地区は、JR 広島駅新幹線口を中心に広島市の玄関口として、新しい町に生まれ変わりつつあります。

新たな交流が生まれ歴史文化が漂う賑わいの交差点として、快適で清潔感あふれる街づくりを基本に取り組んでいます。昨年は指定管理事業（街区緑地清掃）の認定を受け、各町内会のご尽力により成果をあげることが出来ました。部外評価でも「美しくなった。」「綺麗になった。」との言葉を戴き、今年の指定管理業務の励みになるものと感謝しております。

又、第6回目を迎える「エキキタおながフェスタ2019」は尾長地区全体のイベントとして継続、今年は広島テレビからの協力を得られ、企業、住民の参加による祭りとしてエキキターレで開催することになりました。将来は東区を代表する祭りになるよう頑張りたいと思います。

近年、連合町内会の事業も多様化しており、組織を再編し社会に適応できる体制を作りたいと考えています。特に広島東警察署が当尾長地区に移転となり、防犯の大きな拠り所になりました。防犯は連合町内会の組織作りの柱となる事業のひとつです。一年をかけ組織を作り、安心安全なより住み良い街づくりに取り組んで参ります。今年度も皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

尾長地区連合町内会 会長 山城政之

エキキタおながフェスタ 2019

日時：令和元年7月27日(土)

7月28日(日)

15時～ オープニングセレモニー

場所：エキキターレ



子どもたちの夢と願い 鯉のぼりにのせて



4月20日(土)夏を思わせるような暑い日差しの中、愛宕神社では恒例の地域おこし行事が行われ、子どもたちの夢やカープへの応援メッセージをのせた鯉のぼりがはためきました。尾長小学校の児童によって描かれた鯉のぼりはどれ一つとして同じものはなく、見る人を楽しませてくれました。メッセージには、この頃カープは連敗中だったので「カープ負けるな!」や、「ようちえんの先生になりたい」、中には「平和にくらせますように」と、いろいろな思いの鯉のぼりがありました。



家族と一緒に来ていた3年生は、自分の鯉のぼりを見つけ、嬉しそうにしていました。

初めての“もりメイト”体験

今回初めて参加させていただいた尾長天満宮の鎮守の森整備体験。親子共々少し緊張もありましたが、徐々に子どもたちは目にとまった、鉈(なた)や、鋸(のこぎり)の道具に大興奮。男の子の親子がほとんどでしたので、賑やかになってきました。もりメイト倶楽部 Hiroshima の方々の丁寧な説明、グループ分けで作業が、スムーズに流れていきます。まずは、少し山に入り木の切り方を教えていただきました

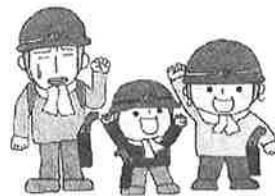


そして、各々好きな木を切っていました。最年少の5歳の息子は怖がる事もなく自分の力で最後まで

切ることが出来ました。その時の満面の笑みは忘れられません。私たちのグループはその後集合場所に戻り、山から大きな木を切って落ちてきたものをさらに小さく切っていく作業を頼まれ、たく



さんの木の枝を切り落として運び集めました。疲れも忘れ、木を切り続ける子どもたち。大人の方



がヘトヘトだったかもしれません。しかし、あっという間の時間で終了を告げられると「もっと切りたい!」と子どもたちのたくましい声

が響きました。尾長天満宮からもてなされたカレーライスもさらに美味さアップでいただきました。「おかわりしてくる〜」最後まで笑顔と笑い声に包まれ、楽しい一時でした。来年も是非参加したいと思いました。

山根ジュニア子ども会 副会長 世良小百合

